

フラメンコを楽しむ人のコミュニティペーパー

ファルーカ www.farruca.jp

Farruca

2016年6月

Vol.42



【特集】Farruca座談会

浅見純子さん、荻野リサさん、正路あすかさん
新宿エルフラメンコ ～9/4までの公演スケジュール

【寄り道手帖】スペインバル シルコ

【MOMENTOS FLAMENCOS】イスラエル・ガルバン

【旬モノ】平山奈穂

【見て! 聞いて! 感じて! 大阪発信フラメンコ!!】

【簡単レシピ】レブヒート／アグア・デ・ヴァレンシア

【映画】『パコ・デ・ルシア 灼熱のギタリスト』

【CD CHECK】パコ・デ・ルシア「アルモライマ」

【みんなで解決】自分の踊りが一皮剥けた、
変わった瞬間。それはいつ、どんな時?

【スペイン旅行のキ・ホ・ン】食事

【はじめてのフラメンコ】自主練って必要なの?

【エミリーちゃん】シージョでゴージャスに

◎ライブ情報 ◎Farruca's Room

◎ファルーカセレクトショップ

Take Free 無料



Farruca 座談会

すべての答えはタブラオにあり!

日本のフラメンコ・ブームの火付け役となった新宿エルフラメンコ。50年近い歴史を背負い、今、転換点に立つ。浅見純子さん、荻野リサさん、正路あすかさんの3人のバイラオーラが語る「私たちが夢中にさせたフラメンコの魅力」。タブラオにはまだまだ発見が詰まっていた!

(取材・構成/恒川彰子、取材協力/中野スペインバル「Siono」)



浅見純子さん



正路あすかさん



荻野リサさん

特別な場所、エルフラメンコ

リサ エルフラメンコは私にとってとても大事な場所、ホームのような。私の父踊り手のホセ・ミゲルがエルフラの初回のゲストだったこともあり、エルフラの招待アルティスタが住んでいたピソから5分くらいのところに私たち家族も住んでいたの、文字通りエルフラに大きな存在を感じていました。

初めてエルフラでソロ・リサイタルをした時は、とても思い入れもありましたし、大きな感動を持って臨みました。

あすか 私は、初めて親に連れられて見に行ったのが中学生くらいの時。フラメンコをもっと知りたいと思い始めてから、スペイン人のリズムについて原田和彦先生に教わりました。エルフラは、スペイン人の踊りを見ることができ、貴重な場所だったので、習った事を自分の目で、耳で確認するために行ききましたね。

純子 私もフラメンコを始めた当時、とにかく沢山スペイン人の踊りを見る方が良いと先生に言われ、ハマって通ったのがサラ・パラスとハビエル・バロン。あの時、エルフラの会員になりました。週4日通ったわ。仕事の後はフラメンコという感じで、時間があれば見に行きました。当時、会員になるとショーチャージがかからなかったの、とてもお得にフラメンコを堪能できた。画期的なシステムだったので、毎日平日でもすごく混んで活気に溢れていました。1994年位かしら。

今みたいに気軽に You Tube でスペイン人の踊りを見るなんていうことはできなかったし、やはりエルフラしかなかった。あの時見ていなかったら、今これほど深く続けていなかったらと思うくらい、週4日通っても毎回ステージが違う。同じメンバーで踊っているのに、

あさみ・じゅんこ

横浜市出身。クラシックバレエを経て、フラメンコを国外多数のアーティストに師事。1999年日本フラメンコ協会新人公演ソロ部門奨励賞受賞。2013年よりギタリスト、エミリオ・マヤ氏と共に「SAKURAプロジェクト」を企画プロデュース。3年連続グラナダにて公演活動を行う。15年にはグラナダの由緒あるフラメンコフェスティバル Los Veranos del Corral に出演。7/16 渋谷区大和田さくらホールにて「A J-Flamenco COMPANY Concierto Vol.9」開催。



Junko Asami

何でこんなに違うのかっていうことにも驚いた。お客さんの反応、彼らのコンディション、毎日踊ることの変化を感じることができた。今日はギターを聴いたり、カンテに集中したりとか、自分の中でいろんなことを探そうとして見ていましたね。

あすか 私は26歳で初渡西して、帰国してから通いました。だから、初期にこんなすごい人が来ていたんだって、店内のポスターを見て改めて驚きました。日本人って新しい人が好き、だから最近では若いアルティスタが多いのかなあと思ったり。昔の、すごいアルティスタが来ていても見たいって思わないのかなあ。「この人の踊りはもう見たし」って言っても、人間だから2度目のステージは全く違うものになるはずなんですよ。ベレン・フェルナンデスが来ていたのも90年代後半ですよ。

純子 マヌエル・ベタンソとかね。凄かった。本当にすごい人たちが来ていたんだなあ。



Photo by Naemi Ueta

おぎの・りさ

東京都出身。6歳からクラシックバレエを始め、12歳でフラメンコへ転向。2001年18歳で単身渡西、生活の拠点をスペインに移す。03年文化庁在外派遣芸術家に選ばれ、セビージャに滞在。ミラグロス・メンヒバル、トロンプ、アンヘリタ・バルガス等に師事。07年日本フラメンコ協会新人公演にて奨励賞受賞。14年からギタリスト、エミリオ・マヤ氏と共にグラナダにて公演活動を行う。15年にはグラナダの由緒あるフラメンコフェスティバル、Los Veranos del Corralに出演。

リサ

毎回踊りが違うっていえば、アルフォンソ・ロサも毎回違って良かったよ。彼らは若いグループだったけれど、日々踊りが違って、野心もあって、日々探し合っている雰囲気を感じられて「今日時間あるなら見に行こう」という気にさせられた。

スペインから帰国した後は、何となく3カ月にも1回くらいになっちゃって。自分にもエルフラにも良くないと思いつつ。演目が練られすぎていて、3カ月できちんと切り替わるのよね。だから、あ、じゃあ3カ月後でいいやって。

純子

ショーとしては完成度が高いけれどね。アト口（劇場）を見に行けばいいやって、思っちゃうのかな。

あすか

テアトロとタブラオの違いって、絶対あるでしょう。ショーに対する考え方の違いというか、世代も反映されているのかなあ。

リサ

毎日あるステージだから、毎回一定水準以上のショーを提供しようと思うとリハーサルを綿密に重ねて、テアトロでやるような内容

構成になるのかもしれない。長期滞在は感情も疲弊させるから、感情だけによらずに身体が覚えていくやり方だね。

でも、私たちはもう少し生々しいものが見たいって思う。以前は一瞬で帰っちゃう踊り手もいて、今のは確実に不思議な雰囲気まで帰って行ったなあとかね（笑）。でも5000円払っていたら、その時のお客さんは次回には来ないかもしれない。難しいね。

あすか 民族の違いもあると思う。彼らは感情を優先して行動するけれど、私たち日本人は「仕事として」とも思うし。一緒に仕事をする「彼

今日は機嫌が悪いんだな。調子が乗らないんだな」と、まあそういうものだとは思うんだけど。もちろん一流アルティスタは調子が悪くても常に素晴らしいものを見せてくれます。特に彼らは一緒に仕事をする仲間、お客さんの雰囲気の良い時、それに乗っかってさらにすごいものを見せてくれる。その反応の速さといったら、瞬間湯沸かし器のよう（笑）。

創りすぎると、 お客さんは離れていく？

純子

エルフラはフラメンコファンのみならず、日本の一般のお客さんに対しても大きく貢献したお店。スペイン料理、フラメンコを広く普及させた。でも、アフィシオナード（愛好家）と一般のお客さんが共存していく中で、ショーの内容、料金システム、どんな人を招聘するのか、とても難しい課題だったと思う。

あすか

私がグラナダで知り合ったアルティスタは、生まれた時からクエバ（洞窟）にいて、フラメンコは生きるための手段。お客さんが来れば「じゃ、踊るか」と感じて仕事をする。観光客がそれこそ一日200人とか来る中で。そしてテアトロ公演になると、本当に素晴らしいものを見せてくれる。最初は、その差があることに「何



だ」って疑問も感じていたけれど、彼らを知っていくうちに理解できるようになる。

リサ

タブラオで、手軽な金額で毎日フラメンコが見られるのであれば、ステージに波があってもそれはむしろ面白い。でも、1万円払ったテアトロ公演だったら、90分間の舞台をその人がどういう感覚で創ったのか、幕を引くところまで見たい。その人の世界観をどう90分間に凝縮したのかって。とても大事なことでしょ

う。フラメンコって人間同士の関わり合い、ぶつかり合いだから、うまくやろうと思っただけでうまく行かない時がある。一生懸命良いものを創ろうとしても、ハプニングでダメだった時に、どう良い方向にもって行こうとしているのか、どう対峙していくのか、その生き様が見たい、テアトロもそうだけれど、タブラオは特に。その模索、戦いはお客さんにも伝わるはず。

もっとスペイン人の 踊りを見よう！

あすか

見ることで、とても勉強になると思うんですよ。自分で踊る以上に。だから、もっともっとスペイン人の舞台を積極的に見に行つて欲しい。だって、彼らの踊りを見ずに何も学べないでしょう。恵比寿でも、本当に素晴らしい人

たちが踊っているんですよ。もったいない。もっと、広く知って欲しいですね。

純子 フラメンコって、習う方からしても「やってみたいけれど難しい」のが本音じゃないかしら。いかに続けていくかというモチベーションの維持がカギ。続けていく人たちには「フラメンコじゃなきゃ!」というものが必ずある。

あすか 私にとっては、フラメンコって常に戦い(笑)。もう、ケンカ。痩せるために趣味で始めたのに、どんなのめり込んでいったって、何だこれって「もっと知りたい!」って思ったんですよ。でも、大学進む時も、就職した時も、正社員の仕事を辞めた時も、常に「フラメンコ」が軸にあつて、続けていく中でもいろんなトラブルがあつて、その都度「あ、じゃあ、今度はこっちに行ってみよう」って、ぶつかって楽観的に考えながら、でもそれまで教わってきたことを大切にしていって来たと思います。

純子 生徒さんを見ていても、それぞれフラメンコをどう生活の中、人生の中に位置づけているのかって、全く違う。純粹に踊りたい人、大人になって新しい学びを求めている人、仲間と一緒に輝きたい人など、本当に多様。フラメンコを通して実現したい自分の目標や理想があるんだなあと感じています。だからこそ、面白い。

リサ 私にとっては、父親の存在イコールフ

ラメンコ。これは父親の生きる道。幼かった私にとっては、フラメンコはとてもメジャーな存在だったんです。

生活の中にあつたフラメンコですけれど、15歳になって、自覚的に「踊る」ことを選んでからは、アルバイトで得たお金でたくさんCDを買ったり、公演を見に行ったり、フラメンコにかける時間やエネルギーが急速に増えました。そんな中で自然と私にはこれしかない、フラメンコが本当に好きだ、と確信した。そこからが本当のスタートですよ。

あすか 私はぶつかって、そこから道を見つけていく人間なので、あんまり最初から考えていなかったなあ。何故日本人である私が、こんなに異国の文化であるフラメンコに惹かれるかって、いつも体当たりの私にはうまく説明できないけれど、本物を見て、魂が震えるような感動を味わってしまったから。もう離れられない。

大人の女性たちが輝く瞬間

リサ フラメンコを踊る日は、生徒さんたちにとつていつもの日常とは全く違う日のはず。だから、楽しんでほしいし、いつもとは違うこのセッションに込めてみたい?って思うの。平日夜のレッスンは、みんなも仕事の後で疲れているよね。だから無理に振付を進めず、知っている振付で思いっきり踊って、汗を流そうという日もあります。

純子 今は、働く人の環境って決して良くない。人が減らされて、残業が増えて、みんな、ストレスを抱えながら仕事をしているよね。だから尚のこと、何か楽しいことを見つけたら、音楽や踊りをやってリフレッシュしたり、そうしたことが出来るって幸せだと思うの。

何かを深くやるうと思つたら、そんなに簡単に手に入るものではないしね。やはり、息長さも根気も大事かなと思う。フラメンコをやっている

しょうじ・あすか

東京都出身。共立薬科大卒。小島章司のもとでフラメンコを始め、草野櫻子、原田和彦、高野美智子等に師事。2005年より2年間スペイン留学。エル・グイト、マノレーテ、ファン・アンドレス・マジャ、マリア・ファンカル等に師事。10年日本フラメンコ協会新人公演にて奨励賞受賞。11年CAFフラメンココンクールファイナリスト(第5位)。



Auka Shoji

るスペインの彼らには、家族にしても友達にしてもとても深い絆がある。一方、今の日本ではそうしたことがだんだん希薄になっているのはありますね。

リサ スペインでのクラスは、短期集中型のものも多い。半月とか1カ月間毎日クラスに通ったり、日程を相談して個人レッスンを受けたたり、他の人のクラスに行ったり。発表会に向けて、1曲を1年以上かけて振付や構成を組み立てていくのは日本独特かも。習う頻度も違うし。でも、これは日本に合っているよね。節目として、光の当たる舞台に向けて頑張る。それは大人の女性たちの、いつもの日常とは全く違う面が見られて、とても素敵だと思う。

あすか 輝くために、もっと本物のフラメンコに触れてほしいですね。異国の文化であるフラメンコを踊っている以上、彼らの踊りを見て、respeto(尊敬)をもって、進んでいってほしいなっています。



新宿エル フラメンコ ～9/4までの公演スケジュール

～7/26まではダニエル・トーレス グループが公演中!

6 / 29 (水) 「Como la corriente un río ～川の流れのように～」
19:30～
B=宮川 静代、塚原 利香子、佐藤 久果、大和田 いずみ
C=REYES MARTIN G=ALBERTO LÓPEZ V=三木 重人 問合せ:brujita_shizu@yahoo.co.jp

7 / 6 (水) 「道なき道」
19:30～
B=梶山彩沙、福山奈穂美、松島かすみ、徳田志帆 C=
=エル・プラテアオ G=エミリオ・マジャ 問合せ:
show@shihotokuda.com

7 / 13 (水) 「La princesa lunar ～フラメンコで紡ぐかぐやひめ～」
19:30～
B=松風ユリヤ C=大淵博光 G=稲津清一 Per=
今村 真人 津軽 三味線 = 本田 浩平 問合せ:
4898@aodx.home.ne.jp

7 / 18 (月・祝) 「Las Gitanillas 2」
13:00～
B=増井みどり、辰井浩美、鍛地陽子、石原礼子 C=森薫里
G=鈴木尚 問合せ:ayakoishihara0810@hotmail.com

7 / 20 (水) 「Flamencura no tiene cura vol.2 ～2016夏～」
19:30～
B=影山奈緒子、梶山彩沙、小林泰子、三枝雄輔、松梨
果 C=レジェス・マルティン、サマラ・モンタニエス
G=ルーカス 問合せ:flamencura.cura@gmail.com

7 / 27 (水) 「Flamenco Live vol.16」
19:30～
B=今枝友加、篠田三枝、島崎リノ、土井まさり、松島か
すみ C=El Plateao、有田圭輔 G=長谷川暖 P=
ダニエル・リコ 問合せ:elfla727@excite.co.jp
※7/4(月)正午12:00より座席予約受付開始。尚、予約
は1回に6名まで。

7 / 31 (日) 「ハタエ企画 エルフラメンコファイナル特別編」
12:30～
B=鈴木旗江、古屋美枝、土井わかな、岩丸綾子 C=
須田隆久 G=池川寿一 Per=平島聡 問合せ:
bandera-0502-alegria@ezweb.ne.jp

8 / 5 (金) 「Flamenco Live」
19:30～
B y C=荻野リサ、今枝友加、井上泉、三枝雄輔 G=逸
見豪、小林亮 問合せ:risa_gogo777@hotmail.com

8 / 6 (土) 「篠田三枝フラメンコクラス発表会」
8 / 7 (日)
12:30～
B=篠田三枝、クラス生徒一同 C=井上泉、ダニエ
ル・リコ G=長谷川暖、石井奏碧 問合せ:
miechin_oficina@yahoo.co.jp

8 / 6 (土) 上簀洋子企画エルフラさよなら公演 vol.1
『能フラメンコ-NohFlamenco-』
19:00～
出演=宝生流 能楽師 藤井雅之 B=宇佐美八千代、
小池朱美、上簀洋子 弾き語り&琵琶=須田隆久 他
問合せ:http://www.yokokamiyabu.com/

8 / 7 (日) estudio CUNA 特別ライブ「De Mi Cuna...」
18:30～
B=estudio CUNA 生徒有志、大塚歩、重盛薫子、水町
祐子、影山奈緒子 C=マヌエル・デ・ラ・マレーナ
G=小林亮 問合せ:estudiocuna@gmail.com

8 / 10 (水) 「Sabor de la Tierra」
19:30～
B=鍛地陽子、えんどうえこ、島村香、井山直子 C=有
田圭輔 G=小原正裕 問合せ:nunar.kaji@gmail.com

8 / 11 (木) 「エルフラメンコ今までありがとうライブ」
昼間
B=島崎リノ フラメンコスタジオDaiDai生徒、島崎リノ
問合せ:one.pon@ezweb.ne.jp

8 / 12 (金) 「月と嵐」
19:30～
B=森田志保、小林理香 C=Manuel de la Malena、今枝
友加 G=Emilio Maya 問合せ:elfla0812@gmail.com

8 / 14 (日) 「丸山富江フラメンコ教室 発表会」
昼間
B=丸山富江フラメンコ教室生徒 G=剣持勝良 C=
=大橋範子 問合せ:mayumi09280@yahoo.co.jp

8 / 17 (水) 「異国憧憬～舞姫達の紡ぐ千の風景～vol.3」
8 / 18 (木)
19:30～
ベリーダンス=KAGURA、KIYOKO、JUNKO、Nisaa、
YOSHIE、Gina、未佳 G=須田隆久 アラブバイオリン=
及川景子 ダラブッカ=Takeema レク=大石竜輔
バルマ=上簀洋子 問合せ:flamencoarabe@icloud.com

8 / 21 (日) 「三枝麻衣ソロリサイタル vol.1 フラメンコ
25周年記念」
12:30～
B=三枝麻衣 C=瀧本正信、有田圭輔 G=鈴木英
夫、長谷川暖 問合せ:contact@mami-mayor.com

8 / 24 (水) 「FLAMENCO ～ callejón ～」
19:30～
B=市川幸子、岩田玲子、中村太香子 C=有田圭輔、大
淵博光 G=久保守 問合せ:sonrisachico@yahoo.co.jp

8 / 26 (金) 「いきるようにおどる おどるよういきる」
19:30～
B=松梨果 C=瀧本正信 G=徳永健太郎、徳永康次郎
Per= 容 昌 スパイス= 森田 志 保 問合せ:
ign-.chan.0412@docomo.ne.jp

8 / 27 (土) 「第14回池川フラメンコギター演奏会」
12:00～
G=池川寿一、スタジオ生徒 問合せ:090-3236-7836
(池川)

8 / 27 (土) 上簀洋子企画エルフラさよなら公演 vol.3
「小島先生とエルフラへのオマージュ」
19:00～
B=小林伴子、入交恒子、手下優里亜、川崎さとみ、望月美
奈子、高野美智子 他 G=鈴木尚、高橋紀博 C=須田
隆久 他 問合せ:http://www.yokokamiyabu.com/

8 / 28 (日) 「Con todo mi corazón ～心を込めて～」
19:00～
B=AMI(鎌田厚子)、仁田友美、数本夏芽、伊部康子、手塚
道子、竹内留理子、大熊和美、町田順子、岩下桂子、花田
美香、小嶋紀子、井上恵理菜 C=エル・プラテアオ、川島
桂子 G=片桐勝彦 問合せ:amicielo@ace.ocn.ne.jp

8 / 29 (月) 上簀洋子企画エルフラさよなら公演 vol.4「全員集合」
19:30～
ベリーダンサー=Kiyoko、Kagura タップダンサー=
SARO B=永田健、中原潤 他 フラメンコ弾き語り=
須田隆久 G=今田央 ダラブッカ=Takeem レク=
大石竜輔 問合せ:http://www.yokokamiyabu.com/

8 / 30 (火) 「今田央ソロコンサート LiveCD 公開録音」
19:30～
G=今田央 問合せ:primera-chico@navy.plala.or.jp

8 / 31 (水) 「アルケミスタ Maki Ota Solo Baile Live vol.1」
19:30～
B=太田マキ C=エル・プラテアオ、井上泉、今枝友加
G=エミリオ・マヤ、長谷川暖 P=パブロ・セルバンテ
ス 問合せ:makiotaelazahar@gmail.com

9 / 2 (金) 「井口裕香里ソロリサイタル ～ルナ イ ソル～」
19:30～
B=井口裕香里 G=尾藤大介 C=ティエゴ・ゴメス V=
三木重人 Per=三枝雄輔 問合せ:090-2765-5854(井口)

9 / 4 (日) 「カサ・ナナ主催 エルフラありがとう!!ライブ」
18:30～
B=三枝雄輔、梶山彩沙、三原孝美 C=瀧本正信、三
澤敦子、川島桂子 G=三澤勝弘、俵英三、長谷川暖、
小林亮 他 問合せ:info@casa-nana.net
エルフラに長年の感謝を込めてのナナ企画。1部はカ
ンテとギター、2部は踊りが中心。3部は参加者募集中!



オーナーシェフの溝口さんと奥様の歩(あゆみ)さん。



フラメンコ
寄り道手帖

38

シルコ スペインバル Circo

最近、グルメ番組などで紹介され、若者にも話題の街、「赤羽」。スペインバル Circo(シルコ)は賑わいを見せる1番街から、少し奥まった静かな場所にある。スペインの国旗と赤い扉、キラキラした明かりが見えたら、そこがCircoだ。

「Circo」とは「サーカス」の意味。昔のサーカスって、電飾がキラキラして、ピエロがいて、全くの別世界。そこに行くのが楽しみでしたよね。そんなワクワク感を大切にしたい、この店に集う人たちが、楽しんで、疲れもふっ飛んで帰ってもらえたら、と思つてつきました。」と、店長であり、シェフでもある溝口さんは語る。

店内は4人席のテーブルが4つとカウンタース席。こじんまりとしているが、木のぬくもりを感じるインテリア。白く塗られた木壁に描かれた、少し懐かしい雰囲気、サーカスのイラストが印象的だ。

「子供連れのお母さんにも来ていただきたい。椅子の高さも低めにしました。」と溝口さん。子供連れで出かけるレストランは、まだ少ない。しっかりとしたものを「食べる楽しみ」を味わってもらいたい、ならば、自分たちでそんな店を作ってしまう、と奥様と相談してコンセプトを創ったのだそうだ。

子供連れはもちろんOK。ママ会や貸切で利用されることも多いという。また、夜のCircoの灯りは柔らかく、居心地が良い。ただの酒飲みにも優しいのである。

料理も、そんなシェフの気持ちが反映されてか、それぞれがしっかりと、暖かみが感じられるものばかり。特に大きなホワイトマッシュルームの料理はおすすめで、その大きさを覚えていただき、びっくり。このマッシュルーム、「大きい」という点でもワクワクする感じがするでしょう。」とのことだが、甘みがあって美味しく2度びっくり、のキノコだった。その他、人気のパエリアも旨味が凝縮、誰もが美味しいと感じるであろう優しい味だ。

「一週間に1回、かしこまって食べる店ではなく、週に3回通つてもらえる店でありたい。」というCirco、地元を愛され、根付いた存在になるのが目標という。その後の夢は?との問いに、「同じ規模の、地元根ざした店を3件くらい持つのが夢と語る溝口さん、こんな店が自分の町にもあれば良いな、と思う夜であった。

DATA

赤羽スペインバル Circo

〒115-0045

東京都北区赤羽1-29-6山田ビル101

TEL : 03-5939-6430

営業時間: 火～日曜日

ランチ 11:30 ~ 14:30
(L.O.14:00)

ディナー 17:00 ~ 24:00

定休日: 月曜日

定休日(月曜日)でも貸し切りや
大人数様のご予約OK。お電話
でお問合せください。



Circo特製漁師風バリエア
2人前2,400円(税込)



生ハムとブルーチーズのピン
チョス540円(税込)



とても大きなホワイトマッ
シュルーム。



ホワイトマッシュルームのカルパッチョ
生ハム添え720円(税込)



具沢山!スペイン風オムレツ540円(税込)



サーカスの絵は、溝口夫妻のご友人のイラ
ストレーター、大橋 真奈美さんによるもの。





no.07

Israel Galván

イスラエル・ガルバン

「La Edad de Oro」

ロベ・デ・ベガ劇場(セビージャ)

「フラメンコは好みでは語れない」これは、イスラエル・ガルバンの踊りはフラメンコではない、という“プーロ(純粋な)”フラメンコ愛好家の意見に対してどう思うかとインタビューされた際のイスラエル本人の言葉である。果たして“プーロ”フラメンコとは何なのだろうか?その問いに、イスラエルは自身の信念と肉体で真っ向から答えている。

Foto : Antonio Pérez

アントニオ・ペレス (スペイン・タリファ出身、セビージャ在住) 1999年より様々な国の民俗文化に関連した写真を撮り続け、スペインをはじめ米国、ポルトガル、モロッコ、日本にて個展開催。スペイン、イタリア、ボリビアにおいて国際写真家賞を受賞。フラメンコ撮影を通して自身のルーツの一部を再発見するに至る。2016年8月3日〜7日、キッド・アイラック・アート・ホール(東京・明大前)にて第4回来日写真展を開催。antonioperezgil@yahoo.es (スペイン語・英語・日本語)

MOMENTOS FLAMENCOS

今回の旬：フラメンコ・ダンサー 『平山奈穂』

外に向かって開かれた扉が彼女を大きく前進させる

福岡と広島の地で育まれた伸びやかな感性。ドッジボールとテニスが得意なスポーツ万能少女は、しかし、10歳から始めたフラメンコに未来の照準を合わせていく。フラメンコ漬けの青春時代を共に過ごしたのは、何でも話し合えるスタジオのお姉さんたちだった。

高い身体能力と屈託のない伸びやかさが、何ものにも縛られない自由な踊りを生み出す。それまで見慣れてきたフラメンコの景色に、爽やかな風が通り過ぎたようだ。日本人の私たちがフラメンコを踊る時、「自由」であるには高い技術が求められる。フラメンコ歴20年の彼女にしても、自由と個性を踊りの中で昇華させるには、まだその道を模索中だ。

「高校生までは、習った振付を美しく踊るという習い事でした。今は、習ったことだけを再現するのではない、自分の中にあるフラメンコと向き合っています」と真っ直ぐに語る。瞬発力のある踊りは、エネルギーに満ち溢れている。「毎回、ライブは一杯いっぱい」と笑う。

小学生の時に偶然出会ったフラメンコ。実家の寿司屋に暖簾を卸していたのが、最初の師となる大櫛佳世さんだった。「サラサラのロングヘアに染め物のお洋服を着て、とっても素敵だったんです。フラメンコのレッスンを見学に来てと誘われ、母と一緒にスタジオへ行きました。そのサパテアードの迫力に圧倒され、芸事の好きな母が『あのフラメンコの足さばき、私には無理だからあなたがやらないさい』って」

高校生からは、大櫛さんの師である白井繁氏の舞踊団稽古に通うため、毎週末、福岡から広島にある白井繁スタジオを目指して、土曜朝片道4時間の長距離バスに揺られ、日曜の夜は22時52分の新幹線に飛び乗るという日々を送ってきた。中学ではテニス部とフラメンコを両立したが、高校からはフラメンコ一本に絞った。家族の全面的な支えがあってこそだが、普通的女子高生が送るであろう部活動や同級生との付き合いに未練はなかったのだろうか。

「無かったですねえ(笑)。とにかく、最初にお世話になった大櫛佳世さんのことが大好きで、大櫛教室に集まるお姉さんたちが優しくったんです。とても居心地が良かった。だから、広島の白井先生のスタジオに通うのも皆さんに助けていただき、土曜夜は泊めてもらったりしてとても楽しかった」年の差はあっても、今でもその付き合いは続いているという。週5日はフラメンコレッスンという日々が、高校から短大までの5年間続いた。

初渡西は19歳の時、滞在1週間。6年後に念願になってマドリードのアモール・デ・ディオスに3カ月のフラメンコ留学を果たす。コンパスをはじめ、習うものすべてが目からウロコの体験だった。

特別な想いを寄せるのは、天才口シオ・モリーナ。最初の出会いはYouTubeで見た動画。「他の人の踊りと全く違う。目に飛び込んでくるものが凄すぎる」という。とにかく大好き。「AFFECTOS(アフェクトス)」公演をスペインで2回観た。公演があると聞けば観に行き、出待ちをして博多みやげ「通り門(とりもん)」を手渡すほどの大ファン。純粋に「あなたが好き!」を伝えたいから。「音楽性と野性味を兼ね備えている、素晴らしい踊り手。そして完璧なコンパス。見ただけで私の中の何かが引き出される、磨かれるような気がします」

最近、共演の機会が増えたフラメンコロイドからも大きな刺激をもらう。「他には決していない、真似のできない彼らだけのオリジナルを持っていて、とても惹かれます。私にとってのオリジナルって何だろうと思います」

私も頑張っているから、必死だから、一緒にがんばりましょー!!———カリリと平山さんにいわれると、よし、私も明日からがんばっちゃうぞ!と思えるのは、きっと、彼女を支えてきた福岡の優しさが伝わってくるからだ。

(取材・文/恒川彰子)



Photo by 大森有起

NAO HIRAYAMA

平山奈穂(ひらやま なお)

1985年福岡県生まれ。香蘭女子短大卒。小学校低学年から始めたエアロビクスを経てフラメンコへ。大櫛佳世、白井繁に師事。2010年マドリードに短期留学。ラ・トゥルコ、マヌエル・リニャン、ベドロ・コルドバ、イマクラダ・オルテガ等に師事。白井繁主宰エルカミーノ舞踊団にて上海、カナダ公演にも参加。2015年第8回CAFフラメンコ・コンクールに初エントリーにして本選出場を果たす。



ライブ情報

● 8月28日(日)
「Intercambio Flamenco en Fukuoka」福岡ティエンボイペロアメリカン(ラテン文化センター)/多国籍メンバーによるフラメンコライブ



見て! 聞いて! 感じて!
**大阪発信
フラメンコ!!**

フラメンコというのは、コンパスは決まっているものの、その場の空気に変幻自在。
ライブでその空気感を感じることが最大の喜びともいえるでしょう。そんなフラメンコ、今、
地方のフラメンコが面白いとの情報をキャッチ。ぜひ、その場所に行って、見て感じてほしい!
少しずつですが、地方発信フラメンコをご紹介しますと思います。第1回目は「大阪発信フラメンコ」!



5/14(土) アルテフラメンコライブ
B: アンパロ・ナバーロ、マリサ・
ガジャルド、ナオミ・ピアッツァ
宇根由佳、前若里佳、伊集院麻
果、井上光正、満畑直子 G: 宇
根理浩、C: 嶺北慎二

●あたたかい焚き火に自然と集う人々のように

今回ご紹介するのは、「タブラオ ラ・フォガタ」と「アルテ フラメンコライブ」。
バイラオーラのナオミ・ピアッツァさんが主催する「ラ・フォガタ」はナオミさんのスタジオの講師や生徒
さんも登場するアットホームなライブ。「アルテ ライブ」はレンタルスタジオアルテでスタジオを開いている
マリサ・ガジャルドさんがプロデュースする、プロのみによるライブです。「ラ・フォガタ」とは「焚き火」の意。
人々が、自然とあたたかい火に集まってくるかのような、そんなライブにしたい、との意図で名付けられまし
た。ナオミさんは、神戸でフラメンコ・スタジオを主催。他の出演者も大阪、京都など、関西圏を中心に、プロ
として活躍されているアルティスタ達。皆が集う「関西圏発信フラメンコ」といった方が良いかもしれません。

●梅田のレンタルスタジオアルテがタブラオに

会場の「レンタルスタジオアルテ」は、ライブ設備を備えたレンタルスタジオ。月に1度、タブラオに変身しま
す。面白いのは、スタジオなので、靴を脱いで会場に入るところ。入り口で、ドリンクをいただき席に着きま
す。うまく席が配置されていて、どの席からもよく見える! 舞台は2部構成で、6名のバイラオーラが踊りま
す。お客様は女性为中心。もちろん、ご夫婦でいらっしゃる方も。みなさんハレオのかけ方がウマイ! と感
じたのは気のせいではないはず。ツツコミ(合いの手)が上手な関西ならではのなにかも? と思った次第!

●スペインのアルティスタが出演

2つのライブでは、マリサ・ガジャルドさんに加え、ゲストとして、スペインのアルティスタが出演します。
ナオミさんは高校時代に初渡西、その後も、幾度となく訪れたそう。その中で培った友人たちの協力を得
て、各地からアルティスタを招聘されています。滞在先の用意から、ライブ出演、クルーシージョなどの企画ま
で。その努力のおかげで私たちは、スペインアルティスタを含め、様々なタイプのフラメンコを楽しむことが
できるのです。私にとって印象的だったのが、ナオミさんが踊られたガロティン。可愛くてコケティッシュな
魅力がいっぱいでした!

●これからもさらなる企画を!

今後も、いろいろなアルティスタとコラボして、舞台を作っていきたいと語るナオミさん。
「"すぐに"とはいかないでしょうが、」と前置きしながら「有名なアルティスタや、東京の方達ともコラボで
きたら素敵ですね。」とおっしゃっていました。「アルテライブ」は、7月23日、8月20日に開催予定。「ラ・
フォガタ」はホームページでぜひチェックを!

連絡先・お問い合わせ・ご予約は、**ナオミ・ピアッツァ フラメンコスタジオ**まで
<http://www.naomi-piazza.com> 電話: 078-802-1175



ナオミ・ピアッツァさん



ナオミ・ピアッツァさんのスタジオ
レッスン風景



Rebujito/ Agua de Valencia

レブヒート/
アグア・デ・ヴァレンシア



シェリー酒を炭酸飲料で割ったレブヒートは、セビージャの春祭りなどでよく飲まれる、爽やかなドリンク。アグア・デ・ヴァレンシアは、その名から「水」？または見た目からオレンジジュース？と思いきや、カヴァ、ジン、ウォッカなどが入った、ちょっと強めのカクテル！どちらも、爽やかな、暑い夏にピッタリのドリンクです！

スペインの味 超カンタンレシピ

レブヒート

材 料

ドライシェリー (あればマンサニージャ、なければフィノで)
炭酸飲料 (7up、スプライト、ミツ矢サイダーなど)

作 り 方

1. 氷を入れたグラスに、ドライシェリーを1、炭酸飲料を2の割合で注ぎステアする。
2. ミントなどを飾る。



アグア・デ・ヴァレンシア

材 料

オレンジジュース (できればオレンジを絞った生絞りジュース) 500cc
カヴァ (セミドライ) 500cc
ジン 50cc
ウォッカ 50cc

作 り 方

1. 氷を入れたピッチャーに、オレンジジュースとカヴァを10:10の割合 (同量) /10で注ぐ。
2. それぞれ1/10の割合のジンとウォッカを加える。
3. 輪切りのオレンジを加えてステアする。



Point お酒の割合はお好みで。レシピはアルコール分が少なめ (だと思われます)。アグア・デ・ヴァレンシア、オリジナルは砂糖を加えて、ぐるぐるかき混ぜます！ジンやウォッカ以外のリキュールを混ぜることもあるみたいです！



パコ・デ・ルシアの数ある名盤から、中期の傑作「アルモライマ～ALMORAIMA」(’76)を紹介します。

2014年に急逝したフラメンコギターの巨星パコ・デ・ルシア。彼が生まれたアンダルシアのアルヘシラスは、地中海の対岸がアフリカ大陸という港町。父と兄からギターを習い、13歳から兄と共にホセ・グレコ舞踊団に加わり北米・南米を巡演した。1967年、19歳のデビュー作「天才」、1972年の大ヒット「二筋の川」に続いて、28歳のパコが神になったと言われた傑作「アルモライマ」。アルモライマとは、アルバムジャケットが撮影されたアルヘシラスから20キロほどの小さい村の名前。窓辺にたたずむ若きパコは、どんな未来を夢見ていたのだろうか。



それまでのフラメンコ・ギター音楽では考えられなかった、実験的なアイデアが溢れているこのアルバム。中でも表題曲「アルモライマ」は、フラメンコ・ギター曲の不滅の金字塔と言われている。全編にわたる美しいメロディと神技とも言われる超絶テクニックによる疾走感を、全身で感じながら聴いて欲しい名盤。

<収録曲>

1. Almoraima/アルモライマ (Bulerías/ブレイリアス)
2. Cueva del gato/エル・ガトの洞窟 (Rondeña/ロンデーニャ)
3. Cobre/あかねの肌 (Sevillanas/セビリャーナス)
4. A La Perla de Cádiz/ラ・ペルラ・デ・カデスに捧ぐ (Cantiñas/カンテーニャス)
5. Ole /オレ! (Jaleos/ハレオス)
6. Plaza Alta/小高い広場 (Soleá/ソレア)
7. Río ancho/広い河 (Rumba/ルンバ)
8. Llanos del Real/エル・レアルの曠野 (Minera/ミネーラ)

Amazon他、CDショップにて発売中。

LA BUENA PELICULA

PACO DE LUCIA A JOURNEY

『パコ・デ・ルシア 灼熱のギタリスト』

孤独を愛した天才の、生涯をかけた“音楽探求”の旅—



フラメンコに革命を起こし、その超絶的な速弾きと類まれなるテクニックで、ジャンルを超えて世界中の音楽ファンを魅了し続けた偉大なるギタリスト、パコ・デ・ルシア。わずか12歳でプロのフラメンコ・ギタリストとしてデビューしたパコ。その才能はフラメンコにとどまらず、ジャズ/フュージョンへと活躍の場を広げ、アル・ディ・メオラ、ジョン・マクラフリンとスーパー・ギター・トリオの愛称で親しまれ、世界中で人気を博すまでとなる。世界を舞台に挑戦し続けたパコの“音楽探求”の旅は、フラメンコを伝統芸術から世界的芸術へと変貌させていく。

パコの長男であるクーロ・サンチェス監督が、演奏家としての父親の強靱なエネルギーと果敢なプロジェクトの軌跡を追った渾身のドキュメンタリー作品。



■監督/製作/脚本/編集:クーロ・サンチェス ■音楽:パコ・デ・ルシア ■出演:パコ・デ・ルシア/チック・コリア/カルロス・サンタナ/ジョン・マクラフリン ■2015年ゴヤ賞ベスト・ドキュメンタリー作品賞 受賞/2015年CEC AWARDSベスト・ドキュメンタリー賞 受賞/2015年TURIA AWARDベスト・ドキュメンタリー賞 受賞 ■2014年/スペイン/カラー/90分 ■配給:RESPECT(レスベ) ■公式HP: pacodelucia.jp

<7/23(土)、Bumkamurall・シネマ他にて全国ロードショー!>

©Ziggurat Films

みんなで解決!

アタタならどうする?

第16回 ～自分の踊りが一皮剥けた、変わった瞬間。それはいつ、どんな時?～

やればやるほど、踊りが身についていくことを実感した最初の数年に比べ、今は自分の踊りやフラメンコに対するモチベーションの低下に「頭打ち期」と悩んでいる関西在住のOさんより。「諸先輩方は自身のこれまでの経験上、自分の踊りが一皮剥けた、変わった瞬間ってわかりましたか?それはいつ、どんな時でしたか?」との質問です。それでは、読者の皆さまからの貴重な体験談をいさ、Check it out!!

S・Tさん

それはフラメンコ歴10年目にしてタンマラ(タンゴ・デ・マラガ)の振りを自分のモノに出来た時。クラスでも私だけ振りの覚えが遅く、また自分の踊りに納得がいかず、習得するのに2年半も掛かりましたが、そんな苦手なヌメロが自分の思い通りに踊れる様になった時には、一皮剥けたな!と実感。また周囲にも、踊りが変わったね、と言われました。

M・Yさん

私は、それまで通っていた教室と掛け持ちでライブ活動をしている教室に通い始め、発表会だけではなく、ライブに出演する機会を作りました。そこでのギターさんとレッスンの中では、多少の振りの間違いなどを気にすることなく、一緒に音楽を作っていること。ギター、カンテ、バイレで一つの曲を奏でていることを教わり、フラメンコの奥深さとともに自身が変わっていくのを実感しました。

H・Tさん

私の場合は、プレリアのクルシージョを受けた時のこと。開始早々カンテの方とギターの方がいる中で、一人ずつプレリアを踊ることに…。手が震えるほど緊張して、全然踊れませんでした。泣くのを堪えながら最後までそのクルシージョは受講しましたが、それを期に、休みの日には貸スタジオで一人で自主練習

をするようになりました。あれから1年…最近、教室の先輩から「上手くなったね」とお褒めの言葉を頂き、一皮剥けたのかなと感じているところです!

S・Kさん

バイレ歴26年の私からヒトコト。最初の数年にやればやるほど上達したように感じるのは、スタート地点がゼロだったから。頭打ちのような気がして焦る時期も、客観的に見れば力は付いているものですし、自分の踊りが変わったように感じた時も、後から振り返ってみればそれほど変化はしていません。モチベーションの波を気にせず、こつこつと練習を重ねるのが一番です。

T・Sさん

基本に戻り、優しい振り付けでやり直し、もう一度頭打ちになった所に戻る…そうすることで視界が開けますよ!

A・Yさん

表面の形ではなく、身体の中から踊る、伸ばす、めいっばい何かを出すことを意識したとき、変わった気がします。ちなみに今はノリとかタメにチャレンジ中。

F・Mさん

フラメンコ歴5年未満。まだ一皮どころか何も剥けていない自分ではありますが、フラメ

H・Aさん

ンコとの向き合い方が変わったことで、自身の踊りも変わるのでは、という予感はしています。昨年、ライブで目にしたあるアーティストの踊りを見て、こんな踊りがしたい!と…それまではただの習い事の1つだったフラメンコに、目指すものができ、これからの自分が楽しみです。

F編

私も質問者さんと同じで、まだ、変わった瞬間や変化が分かりません!先生には「少しずつ良くなってる」と言われるものの、なかなか自分では気づけないし、まだまだ自分の踊りに納得がいきません。ただ、やればやるほど本当にフラメンコは奥深く…少しずつでも夢に向かって前に進んでいきたいです。

さて次号のお悩みは…東京都在住のKさんより。「都内で一人暮らしの会社員の私。フラメンコの魅力にハマリ、週一回のレッスンに通う日々。ただ、もっとレッスンを増やしたい、衣装もほしい。クルシージョやプロのライブを見て学びたい。でもお金が…経済的な理由が上達の妨けになっているような気がして焦っています。こんな貧乏な私に励ましを!」という健気(という失礼?!)なお呼び。皆さまからの回答をお待ちしております!

回答はこちら
<http://www.flamenco-farruca.jp/>



はじめてのフラメンコ

～自主練習に必要なの?～



教室に通い始めて数か月が過ぎたころ。クラスの雰囲気にも慣れ、レッスン構成や内容も少しずつ理解しつつ、フラメンコに勤しむ日々…。週1回、もしくは2回の限られたレッスン時間にどれだけのことを習得し、次のレッスンにつなげられるか…。忙しい毎日を送る私たちにとって、その日に習ったことを翌週のレッスンに反映させる、というタスクさえ、なかなかままならないもの。ただ、自身の向上のためはもちろん、個々の力量は違えど、同じ教室で肩を並べている仲間がいる以上「レッスン(指導)に遅れをとらない」努力は不可欠です。初級クラスのレッスンメニューはそれほどハードじゃないから…という気持ちで復習を怠った結果、のちに「もっと基礎をしっかりとやっておけばよかった!」と後悔することにもなりかねません。

ここまで読んで、「そもそも趣味として始めているのに、レッスン日以外で自主的な練習って必要なの?」と感じたアナタには、自身の幼少時代、もしくはわが子の習い事を思い返してみてください。たとえばピアノ。母親や先生に「短い時間でもいいから、毎日ピアノに向かいなさい!」と説教された経験はありませんか?習い事に大事なのは、フラメンコに限らず「とにかく、毎日触れる」ということ。仕事や家事の空き時間にパソ、ブラッソの練習、入浴後のストレッチ、通勤途中にコンパスのイメージトレーニング…などなど、忙しい中でもフラメンコに触れる時間は作れるはず。

Quien la sigue, la consigue 継続は力なり。
何事も小さな積み重ねこそが、上達のカギなのです!



Tema

食 事 La comida

¡Vamos a España!

～スペイン旅行のキ・ホ・シ～



スペインの食事。ランチは13:30～15:30頃、ディナーは20:00～22:30頃。レストランはその間しか営業していないのでご注意ください。

バルは朝早く7:00か8:00には開いて夜は23:00まで。日本時間でお腹が減って我慢ならない人は、バルでタパスをつまむことをおすすめ。日本人の胃袋を満たしてくれるには、十分な量です。バルでもレストランでも、笑顔で「¡Hola!」の挨拶を忘れずに。(OFC磯野智子)

内容:短期では取得しきれない特殊な振付を長期でじっくり習うためのクラス。①基礎(カスナットで踊るシギリージャ)シギリージャを踊るのが初めての方、カスナットのシギリージャを踊るのが初めての方対象 ②振付(シギリージャ・コン・カスナット)カスナットのテクニカをお持ちの方、シギリージャ経験者、長期クルシージョ・基礎クラスをご受講された方対象
 問合せ:090-6567-8470 大野環フラメンコアカデミア
 [EL ANILLO]事務局

■萩原淳子「第19回少人数制クルシージョ 東京」

日時:6月11日(土)~8月28日(日)
 会場:スタジオ・アルソル(中野) / スペイン舞踊振興 MARUWA財団スタジオ(赤羽橋) / イベリア・サラプラタK (恵比寿) / キッド・アイラック・アート・ホール(明大前)
 内容:開講クラス / 対象は次のとおり。①「今、見直すべきテクニカ」 / 初心者・初中級②「マントン・テクニカ」 / マントン初心者・初中級③「バタ・デ・コラ・テクニカ基礎」 / バタ初心者・初級④「アレグリアス研究カンテ編」(講義) / 全て⑤「アレグリアス研究バイレ編」(講義) / 全て⑥「ソレア研究」(講義) / 全て⑦「ソレア・ボル・ブレア振付」⑧「バタ・デ・コラ・ソレア振付」⑨「アレグリアス・コン・マントン振付」※時間割詳細、受講料金、お申し込み方法は以下HPにて(<http://www.layunko-flamenco.com/JA/cursillos/>)
 問合せ:layunko@gmail.com (ハギウラ)

■とくどほ「フラメンコ 夏の短期クラス in 東京」

日時:【Vol.1】7月8日(金)3クラス19:00~22:00 / 9日(土)4クラス13:00~17:00 / 10日(日)4クラス13:00~17:00

会場:スタジオ CASA DEL ARTE (東京 / 芝公園)
 料金:8日クラス(各 60 分)1クラス¥4,000 2クラス¥7,000 3クラス¥9,000 / 9・10日クラス(各 60 分×2日間)両1クラス¥7,000、単発¥4,000 (初心者¥3,500)
 ※2クラス以上でお得な割引価格あり。

内容:初心者から上級者まで、レベル、曲種も幅広く設定。3日間を通して違う振付をするので、3日間受講される方にも単発で受講される方にも対応。※次回短期クラス【Vol.2】は8月6日(土)・7日(日)17:00~20:00で開催決定!詳細はウェブサイトにて(<http://shihotokuda.com/>)。

問合せ:flamenco@shihotokuda.com 徳田志帆オフィシャルサイト
 ■「フラメンコの歴史」2日間 集中講座 con Juan Vergillos

日時:7月23日(土)・24日(日)両日13:00~18:00
 会場:スピカプレイス(東京 / 市ヶ谷)
 料金:2日間(10h)¥35,000(税込) ※通訳補助有

**最新衣装は
ブログを
チェック!**

**レンタル衣装
新作
出来ました!**

NEW マキ・コスチューム

ManisCostumes 踊ってわかるプロの1着

マキ・コスチュームは、1点物オリジナル衣装が中心です。

NEW

マキ・コスチューム
コインP
セブンイレブン
旧マキ・
コスチューム
移転

2016サマーバーゲン
7月1日(金)~17日(日)まで
**アウトレット15% &
 新作 5%off**

**レンタル
10%割引**

TEL&FAX: 04-7155-5749
 営業時間: AM11:00~PM6:00
 休日: 毎週水・木曜日
 お問合せ: makicostumes@nifty.com

・オリジナル既製衣装
 ・スカート・ブラウス
 ・バタ・デ・コラ
 ・レンタル衣装600着
 ・注文衣装
 ・大特価ニット物

【ショールーム】
 〒270-0115 千葉県流山市
 江戸川台西1-10-2
 ■JR柏駅乗り換え 東武アーバンパークライン・江戸川台駅西口下車2分
 ■TXおおたかの森駅乗り換え 江戸川台駅西口下車2分 (京葉銀行ウラ)

プロダクション フラメンコ衣装『マキ・コスチューム』できました! <http://suzmakilog.blog.fc2.com/>

問合せ: historia_flamenco_japon@yahoo.co.jp 担当・吉田 (vaivenesflamencos.com)
 ■JESUS ORTEGA「ハスス・オルテガ バイレクルシージョ2016」
 日時: 8月9日(火)~11日(木)
 会場: エストゥディオ・ラ・フエンテ(東京 / 新大久保)
 料金: 全3回¥20,000 単発受講¥7,000(1レッスン70分)
 内容: 【ブレリア】9・10日19:15~20:25 / 11日14:00~15:10【マルチネテ】9・10日20:40~21:50 / 11日15:25~16:35
 問合せ: 03-3200-0181 エストゥディオ・ラ・フエンテ

問合せ: historia_flamenco_japon@yahoo.co.jp 担当・吉田 (vaivenesflamencos.com)

■JESUS ORTEGA「ハスス・オルテガ バイレクルシージョ2016」

日時: 8月9日(火)~11日(木)
 会場: エストゥディオ・ラ・フエンテ(東京 / 新大久保)
 料金: 全3回¥20,000 単発受講¥7,000(1レッスン70分)
 内容: 【ブレリア】9・10日19:15~20:25 / 11日14:00~15:10【マルチネテ】9・10日20:40~21:50 / 11日15:25~16:35
 問合せ: 03-3200-0181 エストゥディオ・ラ・フエンテ

野外公演・ホール公演 ほか

■小松原庸子スペイン舞踊団 第46回野外フェスティバル「2016真夏の夜のフラメンコ」

日時: 7月30日(土)~7月31日(日)17:30開場 18:00開演(雨天決行)
 会場: 日比谷野外大音楽堂(東京 / 霞が関)
 料金: S席¥8,000 A席¥7,000 B席¥5,000 C席¥3,000、ペア席¥5,000
 出演: B=エル・フンコ、コンパス・フラメンコ舞踊団、小松原庸子スペイン舞踊団 他 C=ナタリア・マリン、ミゲル・デ・

バダホス G=高橋紀博、ファン・マリア・レアル
 問合せ: 03-3314-2568 小松原庸子スペイン舞踊団

■石井智子スペイン舞踊団公演「ロカIII 〜タマリット〜」

日時: 10月22日(土)17:30開場 18:00開演 / 10月23日(日)14:30開場 15:00開演
 会場: シアター1010(東京 / 北千住)
 料金: 全席指定 S席¥10,000 A席¥8,000 B席¥6,000
 出演: B=石井智子、エル・フンコ、清水フミヒト、石井智子スペイン舞踊団、岩崎蒼生、内城紗良 C=マティアス・ロベス、チェイト G=オスカル・ラゴ 他(ワード=常味裕司、カーヌン=海沼正利、Violin=平松加奈、アコーディオン=ミヤック、朗読=東地宏樹)
 問合せ: 03-3564-9070 石井智子フランコスタジオ事務局

■マキ・コスチューム「2016サマーバーゲン」

日時: 7月1日(金)~17日(日)まで
 会場: マキ・コスチューム(千葉 / 流山市)
 内容: アウトレット15% & 新作 5%off。※ショールーム営業時間はAM 11:00? PM 6:00(毎週水・木曜 定休日)。
 店舗・商品詳細はマキ・コスチュームサイトにて(<http://www.makicostume.com/>)。
 問合せ: 04-7155-5749 マキ・コスチューム (makicostumes@nifty.com)



クラスレッスン・クルシージョ (関東外エリア)

■「ミゲル・アンヘル・エレディア札幌クルシージョ」

日時:7月8日(金)18:40~19:55(プレリア)20:05~21:20(タラント) / 9日(土)10:45~12:00(タンゴ) 12:10~13:25(タラント) 15:00~16:15(プレリア)
会場:KUMIフラメンコ教室(北海道・札幌市)
料金:プレリア・タラントクラス(2日間)¥10,000 タンゴクラス¥5,000 ※日割り受講可
問合せ:miguelcurso@kumi-flamenco.com KUMIフラメンコ教室(<http://kumi-flamenco.com/index.html>)

■とくどしほ「フラメンコ 夏の短期クラス in 沖縄」

日時:7月14日(木)・15日(金)14:00~16:00・19:00~21:00予定 / 16日(土)・17日(日)13:00~16:00予定
会場:宇地泊地区自治会(沖縄・宜野湾市)
料金:(各60分×2日間)両1クラス¥7,000、単発¥4,000 ※2クラス以上の受講でお得な割引価格あり。
内容:クラス詳細はウェブサイトにて(<http://shihotokuda.com/>)。※「フラメンコ 夏の短期クラス in 鹿児島」は7月23日(土)~9月下旬(毎週日曜日 13:00~)開講!初心者のためのクラス、経験者の方のためのクラスを開講予定、こちらもウェブサイト参照。
問合せ:flamenco@shihotokuda.com 徳田志帆オフィシャルサイト

■「フラメンコの歴史」2日間 集中講座 con Juan Vergillos

日時:7月16日(土)・17日(日)両日13:00~18:00
会場:キャリアクリエーション(愛知/名古屋市中央区栄)
料金:2日間(10h)¥35,000(税込) ※通訳補助有
問合せ:historia_flamenco_japon@yahoo.co.jp 担当:吉田(vaivenesflamencos.com)

■「鍛地陽子 広島クルシージョ con Senovilla」

日時:7月23日(土)・24日(日)13:00~14:00 / セノビージャ(フラメンコシューズ)販売会12:00~19:00
会場:スペイン舞踊スタジオAqui(広島/中区)
料金:¥4,000
問合せ:nunara.kaji@gmail.com(鍛地陽子フラメンコ教室 HP:<http://estudio-cielo-azul.com/>)

■「萩原淳子第10回大阪クルシージョ」

日時:8月19日(金)・21日(日)
会場:【19日】スタジオ・ラ・クーナ(大阪/堺筋本町)【21日】アルディエンテ(大阪/十三)
内容:19日①サパテアド原点(初中級) 19:15~20:30 ②ソレア研究(講義)(全て)20:35~21:35 / 21日(日)③使ってこそ身体(初中級) 13:15~14:30 ④コンパス重視(初中級) 14:35~15:50 ⑤ソレア研究(講義)(全て) 15:55~16:55 ⑥マントン・テクニカ基礎(マントン初心者・初中級) 17:15~18:30 ⑦パタ・デ・コーラ・テクニカ基礎(パタ初心者・初級) 18:30~19:45 詳細は萩原淳子オフィシャルサイトにて(<http://www.layunko-flamenco.com/JA/cursillos/>)。
料金:①③④各クラス¥4,300 ②⑤各クラス¥4,000(②と⑤は同内容) ⑥⑦各クラス¥4,500 ※バタなし受講¥3,500
問合せ:osakacursillo@gmail.com ハギワラ

関東外ライブ(6月~9月)

■「DANCE LEGEND vol.3 BAD GIRLS meets FLAMENCO BOYS」[フラメンコ・カフェ・デル・ガト]

日時:6月25日(土)15:00 / 26日(日)12:00・16:30
※開場は開演時刻の30分前
会場:サンケイホール・ブリーゼ(大阪/梅田)
料金:全席指定¥8,800(構成演出振付:ホセ・バリオス[マリア・パベス舞踊団第一舞踊手])

出演:湖月わたる、水夏希、原田薫、緒月遠麻、大貫勇輔、他
外国人ダンサー5名
問合せ:東京 0570-077-039 大阪 06-6377-3888
梅田芸術劇場

■第1回小池朱美フラメンコ・リサイタル「FRAGIL(脆弱)~わたくしについて~」

日時:7月6日(水)18:45開場 19:15開演
会場:浜松市社会福祉交流センター(静岡/浜松市)
料金:¥7,500(前売¥6,500)
出演:B=小池朱美 ダニエル・トレス(ゲスト)G=ルカス、アルベルト・ロペス C=レジェス・マルティン、サマ・モンタニエス Violin=三木重人
問合せ:053-415-8828 小池朱美フラメンコ・リサイタル「FRAGIL」事務局

■「Cositas Buenas vol.10」

日時:7月17日(日)17:30開場 18:30開演
会場:ロイヤルホース(大阪/梅田)
料金:S席¥5,000 A席¥4,500(要別途1ドリンク・1フード)
出演:C=エミリオ・フロリド G=ミゲル・イグレスias B=市山京緒美、安坂幸、大槻敏巳、寺西直子、安井久子
問合せ:06-6864-0004 スタジオ・ヴェルデ(www.studio-verde.com)

■「アルテフラメンコライブ in Osaka」

日時:7月23日(土)第1部17:30 / 第2部19:30※入替制
会場:レンタルスタジオアルテ(大阪/梅田)
料金:各部¥3,500(通し¥6,000)各1ドリンク付 ※予約の受付順に当方にて席指定
出演:B=(第1部)アンパロ・ナバーロ、向京子、知念響、ナオミ・ピアッツァ、マリサ・ガジャルド(第2部)アンパロ・ナバーロ、笠松明美、弘いずみ、藤岡佳子、マリサ・ガジャルド C=アルパ・ロミレス G=松井高嗣
問合せ:078-802-1175 ナオミ・ピアッツァ・フラメンコスタジオ

■「エル・カミーノ・フラメンコ公演」

日時:7月30日(土)16:30開場 17:00開演
会場:東広島芸術文化ホール「くらら」大ホール(広島/東広島市)
料金:¥2,500
問合せ:082-241-7252 エル・カミーノ・フラメンコスタジオ(elcamino-flamenco.p-kit.com)

■「LA NOCHE FLAMENCA en 神戸」

日時:7月31日(日)
17:30開場(18:00お食事)19:00開演
会場:WOOL 神戸ハーバー(兵庫/神戸市)
料金:¥13,000(お食事、フリードリンク)
出演:B=渡部純子、徳田悠乃 C=勝羽ユキ G=山岸卓斗 Violin=三木重人
問合せ:070-5075-8958 フラメンコスタジオ ラ・プレリア

■「月と嵐」大阪公演

日時:8月18日(木)19:00開場 19:30開演
会場:アルディエンテ(大阪/十三)
料金:¥6,500 ※要別途1ドリンク
出演:B=森田志保 小林理香 C=Manuel de la Malena、今枝友加 G=Emilio Maya
問合せ:ardiente0818@gmail.com(<http://www.shiho-morita.jp/>) もしくは<http://www.rica-flamenco.com/>

■「うね・じゅん・じゅん」フラメンコ公演

日時:8月20日(土)第1部15:30 第2部17:30
会場:アルディエンテ(大阪/十三)
料金:前売各部¥4,000(前売引通し¥7,000)各部 要ドリンク代別途¥500 ※当日券は¥500増、前売チケット発売の場合は当日券発売はなし。
出演:B=宇根由佳、森脇淳子、萩原淳子 C=マヌエル・デ・ラ・マレーナ G=宇根理浩
問合せ:ticket.layunko@gmail.com(「第10回大阪クルシージョ」お申し込みの方はosakacursillo@gmail.com) ※テケ

ット申込方法等は<http://www.layunko-flamenco.com/JA/cursillos/>にて)

■「第19回 ロルカ詩祭」

日時:8月20日(土)16:30開場(「ロルカ詩の朗読」17:00 / 「自作詩の朗読」17:45)
会場:スペイン料理 カルメン(兵庫/神戸市三宮)
料金:A(タパス・ドリンク・チャージ)¥2,000 B(コース料理・チャージ)¥3,600
出演:今野和代、鼓直、大橋愛由等、アグスティン、安西佐有里 ほか
問合せ:078-331-2228 スペイン料理 カルメン

■「Brillante」

日時:9月24日(土)18:00開場 18:30開演
会場:フラメンコスタジオ ルイサ(大阪/桜川)
料金:¥3,000(1ドリンク付)
出演:B=フラメンコスタジオ ルイサ生徒&ルイサ C=岡本進 G=伊集院貞敏 Palma=ハイメ吉川
問合せ:090-3675-5718 フラメンコスタジオ ルイサ

■「タブラオ ミヴィダ」[フラメンコライブ]

日時:毎週金曜・土曜19:00~21:00 / 日曜18:30~20:30
会場:タブラオ ミヴィダ(大阪/心斎橋)
料金:¥3,500(オードブル・1ドリンク付)
出演:B=市川恵子、帝塚山スタジオ舞踊団 他 C=奥村孝晃、岡本健、松林由美、山下祐見江 他 G=土橋幸男、伊達ちづ子
問合せ:06-6211-0070 タブラオ ミヴィダ

クラスレッスン・クルシージョ (関東エリア)

■高橋英子フラメンコ短期集中講座「Vamos a aprender con EIKO」

日時:5月~7月の開催日(水・金・土・日曜にクラス設定)
会場:【水・土・日曜クラス】プレステージ(東京/水道橋)【金曜クラス】モダミカ・アートプラザ(東京/高田馬場)
料金:1回¥4,000(日曜クラスは¥3,500) ※4回まとめ払いなどの受講料割引あり。
内容:各曜日クラスによって、開催日及び回数(月2回、もしくは1回など)、レベルなど細かな設定あり。バイレ振付、コンパス&ハレオ、タンゴ&プレリア、郷土舞踊など幅広く学べる。クラススケジュール等の詳細は、フェルルーカサイト及び、エコフ・ランコウェブサイト(www.ecoflamenco.com)にて。
問合せ:047-461-4418 エコフ・フラメンコ

■大野環フラメンコアカデミア EL ANILLO「新カリキュラム」スタート

日時:2016年6月~
会場:【水曜日・土曜日】池袋MIBスタジオ・A【日曜日】池袋MIBスタジオ・B(東京/池袋)【金曜日】みのり台ベルデ(千葉/松戸市)
料金:大野環フラメンコアカデミアHP参照(www.tamakiono-elanillo.jimdo.com)。
内容:6月より全クラス新振付で新カリキュラムがスタート。MIBスタジオにてソレアなど新規開講もあり。時間・クラス内容等の詳細は上記のウェブサイト参照ください。
問合せ:090-6567-8470 大野環フラメンコアカデミア「EL ANILLO」事務局

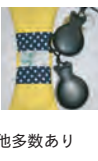
■大野環フラメンコアカデミア EL ANILLO「長期クルシージョ」/「ソリージョ・コン・カスターネット」

日時:6月4日(土)~毎週土曜日 ①10:10~11:10 ②11:10~12:10
会場:池袋MIBスタジオ・A(東京/池袋)
料金:(単発)1クラス¥3,000 基礎+振付¥5,000 ※EL ANILLO受講生は¥500引(月謝)月4回1クラス ¥11,000 基礎+振付¥19,000※EL ANILLO受講生は¥2,000引

フラメンコ商品輸入販売・旅行手配 - OFC



サパトス ¥9500 ~
アパニコ ¥5000 ~
コルドベス ¥4800 ~
パリージョ ¥6500 ~ 他多数あり



個人・スタジオの方ご連絡下さい。
カタログ(無料)お送りします。



TEL & FAX 03(3319) 7309
E-MAIL:ofces@ofc-es.com
<http://www.ofc-es.com>



* その他スペインワイン / オリーブ / 生ハムオリーブオイルなども扱っております。

BENITO GARCIA
Tokyo flamenco studio

入門クラス限定
入会金
90%OFF!
¥10,000~¥1,000

ベニート ガルシア・フラメンコスタジオ
<http://www.benitogarcia.jp/>

始めるなら今がチャンス!!!
2月より全クラス新スタートしています。

フラメンコダンサー、講師として豊富な経験と知識をもつ、ベニートガルシアがご自宅で学べないことをたくさん教えます! 割引制度が多数!
グループ割引・複数クラス割引、ほか詳しくはHPをご覧ください。

★子供サポート制度 小学生以下月謝4800円が500円に!
東京都北区赤羽 2-53-3 山本ビル 1F
JR 赤羽駅徒歩 5分 / 南北線赤羽岩淵駅徒歩 2分
Tel:03-6276-8787
e-mail: info@benitogarcia.jp

見学・体験
随時受付中!

塚原利香子フラメンコ教室

初心者からプロを目指す方まで
生徒募集中

http://rikako.jimdo.com
Tel:090-9001-1935

東西線 早稲田駅 徒歩 30 秒

New スタジオ Open 記念キャンペーン!!

新規入会者にレッスン用ファルダプレゼント



レンタルスタジオ OPEN!! HARA Studio

東西線 早稲田駅 徒歩 30 秒
広さ 33㎡ 鏡 1 面のみ 7m

オーディオあり

30分 1,000円~

http://rikako.jimdo.com/スタジオレンタル/

問合:090-9001-1935(塚原)



教室発表会・生徒ライブ(関東エリア)

■「宮野ひろみフラメンコ教室 生徒ライブ」

日時:2016年7月3日(日)13:30開場 14:00開演

会場:宮野ひろみフラメンコ教室・蒲田スタジオ(東京/蒲田)

料金:¥1,500

出演:B=スタジオ生徒 G=鈴木英夫 C=金内純子

問合:info_lalucero@yahoo.co.jp 宮野ひろみフラメンコ

教室(http://estudio-lucero.com/)

■「第17回石井智子フラメンコスタジオコンサート(発表会)」

日時:7月9日(土)Aプロ12:45開演・Bプロ18:00開演/

7月10日(日)Cプロ15:30開演

会場:日本橋劇場(東京/日本橋)

料金:全席指定 通常席¥2,980(親子席¥2,400)

出演:B=石井智子、石井智子フラメンコスタジオ生徒 C=

マヌエル・デ・ラ・マレーナ、クロー・バルデベニヤス G=山

崎まさし、今田央 Violin=三木重人

問合:03-3564-9070 石井智子フラメンコスタジオ事務局

■「Estudio LA FUENTE 田村陽子フラメンコ教室第6回発表会」

日時:7月9日(土)12:30開場 13:00開演

会場:エル・フラメンコ(東京/新宿3丁目)

料金:¥2,500(1ドリンク付)

出演:B=エスタジオ・ラ・フエンテ生徒、田村陽子 C=ミ

ゲル・デ・バダホス G=鈴木淳弘

問合:03-3200-0181 エスタジオ・ラ・フエンテ

■「浅見純子 AJ-Flamenco COMPANY Concierto Vol.9」

日時:7月16日(土) 17:00開場 17:30開演

場所:渋谷区文化総合センター・大和田さくらホール(東京/渋谷)

料金:全席指定¥4,500(前売¥4,000)

出演:B=浅見純子 AJ-Flamenco クラスメンバー、浅見純子

C=エル・プラテアオ、有田圭輔 G=エミリオ・マヤ Violin=

三木重人 Palma=三枝雄輔

問合:chispas_alegría@hotmail.com AJ-Flamenco

COMPANY事務局

■「岡本倫子スペイン舞踊団第29回新人公演」

日時:8月6日(土)16:30開場 17:00開演/8月7日

(日)15:30開場 16:00開演

会場:あうるすぽっと(東京/東池袋)

料金:前売自由席¥3,500(前売指定席¥4,000)※当日は

各500円増

出演:B=岡本倫子スペイン舞踊団および教室生徒 C=

有田圭輔、水落麻理 G=山崎まさし、今田央

問合:03-3590-8238 岡本倫子スペイン舞踊団

■「宮野ひろみフラメンコ教室 生徒ライブ」

日時:9月4日(日)13:30開場 14:00開演

会場:宮野ひろみフラメンコ教室・蒲田スタジオ(東京/蒲田)

料金:¥1,500

出演:B=スタジオ生徒 G=栗原武啓 C=金内純子

問合:info_lalucero@yahoo.co.jp 宮野ひろみフラメンコ

教室(http://estudio-lucero.com/)

■「スタジオ ソイ・ヒターナ(丸岡)発表会」

日時:9月25日(日)第1部 17:30/第2部 18:30

会場:日本橋劇場(東京/水天宮前)

料金:¥3,500

出演:B=スタジオ生徒一同 C=福田加弥子、近藤祐美子

G=山中英樹、野路雄大、松田博文

問合:03-3374-3832 スタジオ ソイ・ヒターナ(mail:

nobucosan@gmail.com)

■松本もとよ フラメンコ教室発表会「Poco a Poco hasta lejos」

日時:9月22日(木)第1部 17:00/第2部 18:30

会場:西国分寺駅前・いずみホール(東京都/国分寺市)

料金:¥3,000

出演:B=松本もとよフラメンコ教室生徒、松本もとよ C=

斉藤綾子、広重有加 G=尾藤大介、川満慶 Percussion

=ホセ・コロン

問合:042-326-6015 フラメンコスタジオ マグダレーナ

関東エリアライブ(6月~10月)

■「フラメンコライブ in エルセロドス」

日時:6月20日(月)19:00開演

会場:スペインバル・エルセロドス(東京/秋葉原)

料金:チャージA席¥1,000 B席¥500

出演:B=鴨下和美、やのちえみ、宮田あゆみ、長島圭子、大

塚理愛、太田朝美 C=ダニエル・リコ G=今田央

問合:03-3837-4128 スペインバル・エルセロドス

■「DANCE LEGEND vol.3 BAD GIRLS meets FLAMENCO BOYS」

日時:6月29日(水)14:00・18:30/6月30日(木)14:

00/7月1日(金)18:30/7月2日(土)12:00・16:30

/7月3日(日)12:00・16:30/7月4日(月)12:00

※開場は開演時刻の30分前

会場:東京芸術劇場・プレイハウス(東京/池袋)

料金:全席指定¥8,800(構成演出振付:ホセ・バリオス[マ

リア・パヘス舞踊団第一舞踊手])

出演:湖月わたる、水夏希、原田薫、緒月遠麻、大貫勇輔、他

外国人ダンサー5名

問合:東京 0570-077-039 大阪 06-6377-3888

梅田芸術劇場

■「エル・フラメンコ・夏の特別公演「道なき道」

日時:7月6日(水)18:30開場 19:30開演

会場:エル・フラメンコ(東京/新宿)

料金:¥5,000

出演:B=梶山 彩沙、福山奈穂美、松島かすみ、徳田志帆

C=エル・プラテアオ G=エミリオ・マヤ

問合:show@shihotokuda.com 徳田志帆オフィシャルサ

イト(URL:http://shihotokuda.com)

■「フラメンコライブ in エルセロドス」

日時:7月19日(火)19:00開演

会場:スペインバル・エルセロドス(東京/秋葉原)

料金:チャージA席¥1,000 B席¥500

出演:B=鴨下和美、林順子、平林みどり、堀江祥子、近藤俊

子、野口由美子 C=斉藤綾子 G=石井奏碧

問合:03-3837-4128 スペインバル・エルセロドス

■「LEADo リードゥvol.1」

日時:8月3日(水)18:45開場 19:15開演

会場:西日暮里アルハムブラ(東京/西日暮里)

料金:¥5,500(1ドリンク付)

出演:B=RON×II(TAP)、ヘスス・オルテガ(友情出演)、田

村陽子 G=エミリオ・マヤ Violin=三木重人

問合:03-3200-0181 エスタジオ・ラ・フエンテ

■「アントニオ・ヘス来日写真展同時開催フラメンコライブ VOL.3」

日時:8月3日(水) 19:30/4日(木) 19:30/6日(土)

14:00・18:00/7日(日) 14:00・18:00開演 ※開場は

各日開演時刻の30分前。

会場:キット・アイラック・アート・ホール(東京/明大前)

料金:一般¥4,500 学生¥2,500 申込順自由席。※同

会場3-4階ギャラリーにて同時開催の「第4回アントニオ・ヘ

レス来日写真展」入場料込。

出演:G=(8/3)久保守、鈴木淳弘(8/4)小林亮(8/6・8/7)エ

ミリオ・マヤ C=エル・プラテアオ B=(8/3)阿部碧里、市

川幸子、堀江朋子、萩原淳子(8/4)伊集院史朗、鍛地陽子、島崎

リノ、萩原淳子/(8/6)14時の部:田倉京、中谷泉、藤井かおる、

萩原淳子/(18時の部:太田マキ、田村陽子、水野恵、萩原淳子

(8/7)14時の部:後藤めぐみ、デラフエンテチャベス由香、徳田志

帆、萩原淳子/(18時の部:浅見純子、島村香、松果果、萩原淳子

問合:ticket.layunko@gmail.com(「第19回少人数制クルシー

ジョ」お申込みの方:layunko@gmail.com)※チケット申込方法

等はhttp://www.layunko-flamenco.com/JA/cursillos(にて)

■「月と嵐」東京公演

日時:8月12日(金)19:00開場 19:30開演

会場:エル・フラメンコ(東京/新宿3丁目)

料金:¥5,500(前売¥5,000)1ドリンク付

出演:B=森田 志保 小林 理香 C=Manuel de la

Malena、今枝友加 G=Emilio Maya

問合:elfla0812@gmail.com (http://www.shiho-

morita.jp/ もしくはhttp://www.rica-flamenco.com/)

■「フラメンコライブ in エルセロドス」

日時:8月16日(金)19:00開演

会場:スペインバル・エルセロドス(東京/秋葉原)

料金:チャージA席¥1,000 B席¥500

出演:B=鴨下和美、中原潤、別府洋美、東田裕美 C=大

橋範子 G=今田央

問合:03-3837-4128 スペインバル・エルセロドス

■「エル・フラメンコ水曜企画・市川幸子公演」

「FLAMENCO~callejón~」

日時:8月24日(水)19:30開演

会場:エル・フラメンコ(東京/新宿3丁目)

料金:¥4,500(1ドリンク付) ※ご予約順 指定席

出演:B=市川幸子、岩田玲子、中村太香子 C=有田圭

輔、大瀧博光 G=久保守

問合:090-1858-3683 市川幸子フラメンコ教室

■「ライブ「徳永兄弟」

日時:8月31日(水)第1部 19:30/第2部 21:00

会場:楽屋(らくや)(東京都/中目黒)

料金:¥3,000

出演:G=徳永健太郎、徳永康次郎 Percussion=容昌

Violin=森川拓哉

問合:03-3714-2607 楽屋

■「鈴木尚フラメンコギターライブ」MI GUITARRA SENTIR」

日時:9月18日(日)17:00開場 18:30開演

会場:November Eleventh 1111 Part2(東京/赤坂)

料金:¥4,000(前売¥3,500)

出演:G=鈴木尚 Percussion=YOSUKE

問合:03-3588-8104 ノヴェンバーイレブンス1111 パート2

■「宮野ひろみライブ(津軽三味線×フラメンコ)」

日時:10月23日(日)18:30開場 14:00開演

会場:宮野ひろみフラメンコ教室・蒲田スタジオ(東京/蒲田)

料金:¥5,000(前売¥4,500)

出演:B=宮野ひろみ他 G=三味線=栗原武啓

問合:info_lalucero@yahoo.co.jp 宮野ひろみフラメンコ

教室(http://estudio-lucero.com/)

公益財団法人スペイン舞踊振興 MARUWA 財団
〒105-0014 東京都港区芝 3-16-13 MARUWA ビル 2F
Tel.03-5419-6513 / Fax.03-5419-6514
URL http://www.mwf.or.jp / E-mail info@mwf.or.jp

財団設立 15 周年記念公演
第7回 ビエンナーレ・フラメンコ・フェスティバル
～ CAF ファイナリスト達とスペイン人舞踊手の華麗なる共演 ～

2016 年 11 月 25 日 (金) 18:30 開場 / 19:00 開演 東京芸術劇場プレイハウス
1 階席 4,000 円 2 階席 3,000 円 チケット取扱: 財団事務局 (TEL 03-5419-6513)
チケット代金の一部を熊本地震復興の支援金として寄付致します

協賛 **MARUWA** **yamaqiwa**

第9回 CAF フラメンコ・コンクール参加者募集

一次予選

2016 年 9 月 1 日～20 日

応募 DVD によるビデオ審査

二次予選

2017 年 2 月 4 日 (土)

会場: 東京・北千住 Theatre1010

本選

2017 年 2 月 25 日 (土)

会場: 東京・北千住 Theatre1010

詳しくは当財団 HP (http://www.mwf.or.jp) にてご確認ください

ファルーカズルーム Farruca's Room

ファルーカスタッフによる注目公演情報、
印象に残った取材の感想など
気ままにコメントしていくコーナーです

★ファルーカ注目公演

小池朱美 初ソロ・リサイタル

『FRÁGIL(フラヒル)〜わたしについて〜』

ゲストにダニエル・トーレスを迎え、
故郷浜松で、衝撃の意欲作!!



7月6日(水) 18:45 開場 19:15 開演
浜松市福祉交流センター

「公演名である『FRÁGIL(フラヒル)』とは、「たいへん貴重なこと」、「繊細」、「はかなさ」といった意味のほかに、「危うさ」など、さまざまな要素を秘めています。それは、わたし自身のこころに秘めたさまざまな感情。

そしてあなたのこころにもきっとあるもの。
わたしについて。
社会で今、起こっていること。
触れにくかったテーマを、フラメンコによって
どう表現するのか。
アンティグア(古典)とモデルノ(前衛)の両



極から、想像を超えるアプローチにより、経験したことの無い世界にいきないます。

フラメンコにかかわってから、20年が経とうとしています。その年月と共に、ますます深く難しくなるフラメンコ。

はじめての劇場リサイタルを、尊敬する師でありよき友人である、驚くべき才能の持ち主のダニエル・トーレスをはじめ、素晴らしいアーティスト陣を迎え、共に作り上げていくことは、この上ない喜びです。

フラメンコのイメージをくつがえす、芸術性の高い作品です。約三年かけて創り上げた新たなアプローチの結晶を多くの方々に見ていただきたいと思います。

この公演を、この故郷に生まれてから、今この瞬間に至るまで、周りにいてくださったすべての方たちに、心からの感謝と共に捧げます。
みなさまにとっての、『FRÁGIL(フラヒル)』を感じていただければ幸いです。』(小池朱美)

■チケット料金(税込・全席指定):

前売 6,500 円 当日 7,500 円

■出演者: バイレ=小池朱美/ゲストバイレ=ダニエル・トーレス/ギター=ルカス、アルベルト・ロペス/カンテ=レジェス・マルティン、サマ・モンタニェス/バイオリン=三木重人

■振付・演出: 小池朱美、ダニエル・トーレス

■特別協力: ハコブ・ゲレロ

■チケットお申込・お問合せ(事務局)

tel: 053-415-8828

mail: fragil0706@gmail.com

アクトシティ地下1階チケットセンター

★ファルーカ注目公演

フラメンコ・カフェ・デル・ガト

元宝塚歌劇スターをはじめ、ダンサー達が様々なジャンルのダンス公演に挑戦する、DANCE LEGENDシリーズの第3弾。
今回は、湖月わたる、水夏希、緒月遠麻の元宝塚スターらが、フラメンコに挑戦!



構成・演出・振付: ホセ・バリオス
(マリア・パヘス 舞踊団 第一舞踊手・振付)

【大阪公演】6月25日(土)〜26日(日)サンケイホールブリーゼ

【東京公演】6月29日(水)〜7月4日(月)東京芸術劇場プレイハウス

2012年『BADGIRLS meets BADBOYS』2014年『Argento』に続く、ダンスレジェンドシリーズ第三弾がついに始動!

湖月わたる、水夏希、原田薫率いる“BADGIRLS”が新たに挑むダンスは「フラメンコ」。今回BADGIRLSメンバーには、元宙組男役スター 緒月遠麻が、そしてFLAMENCOCOYSには、2014年『ROCK THE BALLET2』にて驚異的なパフォーマンスをみせた大貫勇輔が参戦。

構成・演出・振付は世界的でもっとも有名なフラメンコ舞踊団、マリア・パヘス舞踊団にて出演者および振付師として大活躍するホセ・バリオス氏。ホセが創造するモダンとクラシックが融合した、シアトリカルなダンスショウ、そして進化し続けるDANCE LEGENDシリーズ最新作をお見逃しなく!

■チケット料金: 8,800円(全席指定・税込・東阪共通)※未就学児童入場不可

■お問合せ: 梅田芸術劇場(大阪)06-6377-3888 (東京)0570-077-039

<http://www.umegei.com/BGBB2016/>

PRESENT

「アナタならどうする?」に回答してくれた方の中から抽選でプレゼント!
回答は〈www.farruca.jp〉で受付中

【次号の相談は】東京都在住のKさんより
「都内で一人暮らしの会社員の私。フラメンコの魅力にハマリ、週一回のレッスンに通う日々。ただ、もっとレッスンを増やしたい、衣装もほしい。クルシージョやプロのライブを見て学びたい。でもお金が…経済的な理由が上達の妨げになっているような気がして焦っています。こんな貧乏な私に励ましを!」

●踊りとカホンのDVD! 古谷真理子・ホセ三浦 1名様

踊り: 1曲丁寧に振付。
基礎練習も充実!
カホン: 美しい奏法と音。
無駄のない奏法を
座り方から指導
パフォーマンスも3曲収録。

サンプル動画、お問い合わせは
<http://www.flamenco-mari.com/>
WEBレッスンも好評開講中!

締切 2016年7月20日



●「うね・じゅん・じゅん」フラメンコ公演 2016年8/20(土)

アルティエンテ(大阪/十三)

1部15:30開演のチケット 1組2名様

2部17:30開演のチケット 1組2名様

出演: 宇根由佳・森脇淳子・萩原淳子、他

<http://www.layunko-flamenco.com/JA>



締切 2016年7月20日

プレゼントのご応募
お待ちしております!
また、プレゼントの
ご提供も大歓迎です!
編集部より

フラメンコを楽しむ人のコミュニティペーパー

Farruca ファルーカ Vol.42

発行日: 2016年6月20日

発行: 株式会社エムツーカンパニー

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32-1やまかわビル2F

TEL.03-5577-6486 FAX.03-5282-7052

Email: info@farruca.jp

STAFF

Publisher・Product Manager

南千佳子

Editorial Staff

恒川彰子、福田陽子

松本直子、加藤恵美子

Design

松本恵子

Illustration

hacy

編集後記 ■好きになって、夢中になる。自分で探し求める。これが上達の秘けつなんですね。フラメンコとの良き出会いは橋渡しができますように、これからも頑張ります! (A) ■偉大なアーティストの訃報が続いた今年前半ですが、天国は歌え踊れの楽しいことに、なってるかしら? (え) ■ひさびさにフラメンコシューズを履くも、すぐに足が痛くなるうー。復讐の道は遠い? (ま) ■最近はずいぶん酔ってしまう私は、アルコールを分解する力が弱まっているよう。ついでに物事の論理を分解する力も弱まっているようで、とにかく覚えが悪い。ついでに涙もろい、THE中年。(福)

Farruca Select Shop

ファルーカ・セレクトショップ

※Farruca 取扱商品は、断り書きがあるものを除き全てスペイン製です。



COCOAR(無料スマホアプリ)
で左のタイトルをかざして
注文サイトへGO!

ファルーカでお買物!

このページの商品は
すべてPCサイトと
携帯サイトから購入
出来ます。



◀ マーメイドファルダ・
ロンデーニャ
水色
【限定1着!!】
¥20,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
商品番号 42K 01

ボランテが立体的で美しいロンデーニャモデル。水色に白地のボランテが爽やか。合わせるベチコート次第で、コーディネート幅が広がる! 素材は伸縮性のあるポリエステル。



◀ マーメイドファルダ・
トゥリアーナ
オリーブ
【限定1着!!】
¥19,500(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
商品番号 42K 02

好評につき再入荷! グラデーションの効いたすそのボランテは、素材がシフォンのような透け感のある生地なのでとても軽くエレガント。衣装としても、ベチコートとしても大活躍。素材はポリエステル。



◀ マーメイドファルダ・
パンペーラ
パープル×花柄
【限定1着!!】
¥17,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
商品番号 42K 03

スカート部分は円形で広がるデザインになっているのが特徴。生地も軽く、ファルダさばきも自由自在。ヒップ部分の生地は伸縮性のあるポリエステル。



◀ マーメイドファルダ・
バーブル花柄
【限定1着!!】
¥17,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
商品番号 42K 04

刺繍風の凹凸のある生地が可愛い花模様を浮か立たせる。大人気ファルダ。色はピンクに近い淡いパープル。素材は伸縮性のあるポリエステル。



◀ アバニコ 水玉
¥2,000(税込)
色/ピンク×白、赤×白、パープル×白、白×オレンジ、グリーン×白
サイズ/23センチ
商品番号 42C 02

ありそうでなかった水玉デザインのアバニコ! 存在感のある23センチで、このお手頃価格。一つ持っていれば何かと重宝。

◀ ペイネシージョ +
ピアスのセット
(パラモチーフ)
¥3,500(税込)
色/オールドピンク、ビスタチオ、ブルー
サイズ/(ペイネシージョ)幅9.5センチ、天地6センチ、くし部分3.5センチ(ピアス)天地7センチ
商品番号 42C 01

発色がきれいな、シンプルデザイン。どんな衣装にも合います。

ファルーカ
オリジナル
日本製

◀ マーメイドファルダ・
モノトーン柄
【限定2着!!】
¥15,000(税込)
サイズ/Lサイズ
商品番号 FS59

人気のモノトーン柄。爽やかなリーフのデザインで、普段のレッスンにオススメ! 素材は伸縮性のあるポリエステル。



◀ マーメイドファルダ・
ベイズリー風
モノトーン
【限定1着!!】
¥15,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
商品番号 FS58-T



◀ マーメイドファルダ・
赤ドット柄
【限定3着!!】
¥15,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
商品番号 FS61-T

ドット柄が入っているので、赤を可憐らしくこなせます。サテン風の軽い生地なので、レッスン着として最適。



◀ マーメイドファルダ・
ブラウンドット柄
【限定3着!!】
¥15,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
商品番号 FS60-T



●ご注文・お問い合わせ <http://www.farruca.jp/shop>

ファルーカ 検索

●携帯サイトからも注文可能 ●カード払いOK

Tel.03-5577-6486 (平日10:00~16:00受付) E-mail: dokusha@farruca.jp Fax.03(5282)7052

●Eメール・FAX・TELでも注文できます。

Step1

ご注文

- WEBサイト・携帯サイトのファルーカ・セレクトショップからご注文ください。
- Eメール、FAXでのご注文の場合の記入事項
- ①お名前 ⑧商品名と商品番号
- ②干・住所 (サイズ、色、ピアスカイリングか)
- ③電話番号 ⑨個数
- ④FAX番号 ⑩支払い (振り込み・代金引換)
- ⑤メールアドレス ⑪お届け希望 (曜日・時間)

Step2

ご注文確認

- ご注文確認メールが届きます。内容に間違いがないかご確認ください。

Step3

ご注文確定

- 在庫の有無、納品予定日、振り込みの場合は支払口座をお知らせします。

Step4

お支払

- お支払い方法
代金引換・銀行振込 (前払い制)・クレジットカード決済よりお選びください。
- Eメール、FAX、TELでのご注文は代金引換のみとなります。

Step5

お届け

- 前払いの場合は入金確認後7日以内に発送、代引の場合は注文後7日以内に発送します。在庫切れの場合、またはオーダー、ファルダなどの受注発注商品は、お届けに2ヶ月弱かかる場合がございます。詳細はご連絡いたします。